

沖縄の多様な文化芸術の  
新たなチャレンジを公募します。

**受付期間**  
2026年  
**4月13日(月)～4月16日(木)**  
※応募締切: 令和8(2026)年4月16日(木)必着  
(持参の場合は17:00まで)

**相談期間**  
2026年  
**3月17日(火)～4月10日(金)**  
[受付時間] 平日10:00～16:00 ※要予約

**補助金額**

**団体**  
上限 **500万円**  
組織の基盤強化や  
新事業の  
チャレンジに!  
(補助率1年目=90%、2年目=80%、3年目=70%)

**スタートアップ**  
上限 **100万円**  
設立5年未満\*1の団体の  
新たなチャレンジを  
後押し!  
(補助率1年目=90%、2年目=80%、3年目=70%)

**個人事業主**  
上限 **100万円**  
フリーランスも  
応募可能!  
(補助率=90%) ※個人の補助回数は1回限り

※既存の自社事業の延長となるものや、新規性がみられないものは対象になりません。まずはお相談ください。

※本事業は、国及び県の令和8年度における本予算成立および本事業に係る沖縄振興特別推進交付金の交付決定を前提とするものであり、現時点では全て予定となっております。本交付金の交付決定がなされなかった場合等は実施をしないことがありますので、必ずお問合せください。

\*1:スタートアップの対象は、「設立5年未満」または「沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業の採択実績がない」団体

**公募する事業区分**

本事業では、下記の区分の取り組みを公募します。

※外部有識者による審査の上、沖縄県により交付を決定します。  
※下記に示した取り組み例は、あくまでも例示です。区分1～3の選択にあたっては、応募する事業の目的、ご自身の活動に即した内容でご応募ください。

**1 文化芸術団体等の組織力向上・基盤強化に資する取り組み**

- 文化芸術活動の継続や強化に向けて、事務局体制の向上や基盤強化を図る取り組み
- 文化芸術活動を支える担い手等の育成・継承に関する取り組み
- 個人事業主による文化芸術活動の継続や強化に向けた自己研鑽に係る取り組み
- オンライン配信や映像制作のスキルアップのための取り組みなど

**2 文化芸術を次代に引き継ぐ新たな創造発信を伴う取り組み**

- 認知度の向上やリピーター獲得に向けた体系的な計画を有する文化芸術事業
- 創作人材の育成に係る魅力ある創造発信を伴う取り組み
- アーティストの交流等を促進する取り組み
- 一過性のイベントではなく、新規性のみられるライブや上映会、公演、展覧会 など

**3 文化芸術を通じて地域の諸課題解決や活性化の促進等に寄与する取り組み**

- 県内の民間事業所(観光、まちづくり、産業等関連分野)や教育機関(各種学校、図書館、博物館、公民館等)等と連携して行う取り組み
- 共生社会実現に向けて関係機関(福祉、国際交流等関連分野)と連携して行う取り組み など

**補助対象期間**

**団体・スタートアップ** 交付決定日から  
令和9年2月28日(日)までに完了する取り組み

**個人事業主** 交付決定日から  
令和8年12月31日(木)までに完了する取り組み

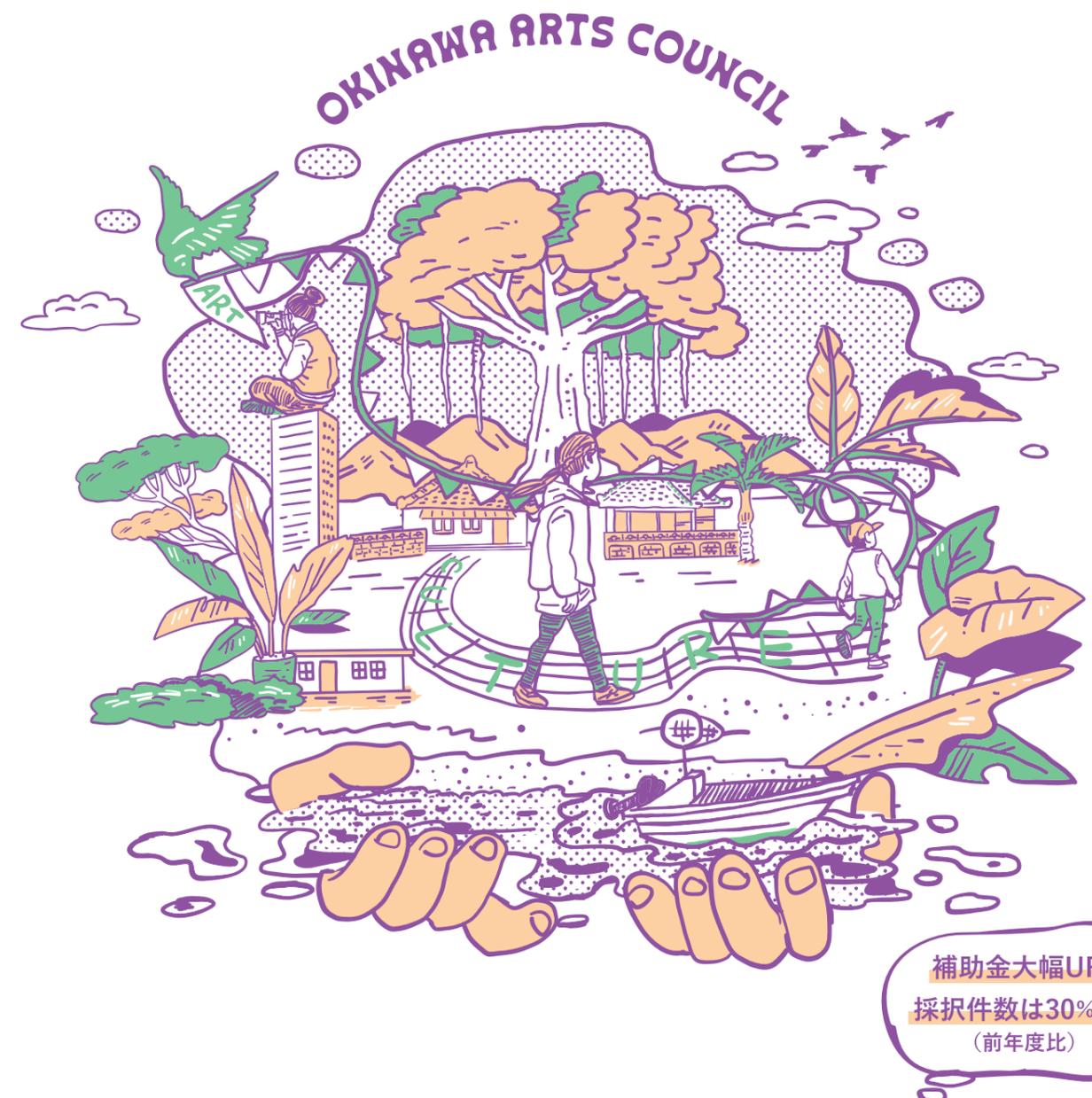
**補助対象経費**

**人件費** **事業費\*2**

\*2:(賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料)  
※補助対象にならない経費もございます。詳細は公募要領をご確認ください。  
※概算払い(5割まで)が可能です。

**お問い合わせ・応募先**

応募は期間中に下記まで郵送(配達記録ができるもの)又は持参  <b>〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター6階 605</b> 公益財団法人沖縄県文化芸術振興会(沖縄アーツカウンシル) 「沖縄文化芸術の創造発信支援事業」担当者宛	公募の詳細について  沖縄アーツカウンシルのウェブサイトにて公募要領をよくご確認いただき、応募書類をダウンロードの上、作成してください(手書き不可)。 <a href="https://okicul-pr.jp/oac/grants/">https://okicul-pr.jp/oac/grants/</a> 
<b>電話でのお問い合わせ</b> <b>TEL:098-987-0926</b> (平日9:00～17:00)	



**沖縄の多様な文化芸術の  
新たなチャレンジを公募します!**

令和8(2026)年度・補助事業  
**沖縄文化芸術の創造発信支援事業**

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| <b>伝統文化</b> 組踊、琉球芸能、伝統行事 etc.                       | <b>芸能</b> 民俗芸能 etc.       |
| <b>芸術</b> 文学、音楽、美術、演劇、舞踊、メディア芸術(映画、漫画、アニメーション) etc. | <b>生活文化</b> 海人文化、食文化 etc. |
| <b>文化財等</b> 有形及び無形の文化財、歴史的価値がある文書及び記録 etc.          |                           |

さまざまな沖縄の文化・芸術の取り組みが採択されています。まずはお相談ください。

# 沖縄文化芸術の創造発信支援事業とは

文化芸術に関わる県内の団体や個人事業主（フリーランス）が行う各種の取り組みを補助することにより、本県の多様で豊かな地域の伝統芸能や文化芸術といった文化資源を活用した文化芸術活動の持続的発展を図ることを目的としています。

ここでは、過去の採択事業者の一部をご紹介します。



詳しい事業の内容や現在の活動状況はこちら



## 団体

区分3 文化芸術を通じて地域の諸課題解決や活性化の促進等に寄与する取り組み

やんばる珍道中実行委員会

### 希少生物保護の天敵「無関心」をやっつける絵本シリーズ創設のための造形制作および調査

やんばる珍道中実行委員会は、守るべき沖縄の希少生物への無関心に関心に変えるため、ヤンバルクイナのチムの物語やワークショップなどを通じて希少種保護のための啓発活動を目的として設立された会です。今年度は、やんばるに生息する希少動物を身近に感じ、「守りたい」という思いを育むための絵本シリーズの立ち上げを目的に、希少動物への理解を深めるリサーチや、自然素材を活かしたキャラクターの造形制作を行うとともに、自然保護への深い共感を育てるファン層の形成をめざしたシンポジウムを開催しました。



## スタートアップ

区分1 文化芸術団体等の組織力向上・基盤強化に資する取り組み

一般社団法人琉球迦陵頻伽

### 琉球横笛演奏の技術継承および、魅力の創出と周知事業

琉球の伝統楽器である「琉球横笛」の演奏技術の継承をめざす本事業。演奏機会が少ない「端節（ふぁーぶし）」に焦点をあて、琉球横笛に特化した録音物を収録したほか、演奏のための初歩教材・動画教材の作成やワークショップの実施をととして、演奏者拡大に向けた基盤形成を図りました。



詳しい事業の内容や現在の活動状況はこちら



## スタートアップ

区分3 文化芸術を通じて地域の諸課題解決や活性化の促進等に寄与する取り組み

カラフルコーラス OKINAWA

### 障がいによる分断や子どもの体験格差を改善する新しい芸術表現【手歌】の発信事業

カラフルコーラス OKINAWAと音楽家や手話通訳士等がともに、手話をもとに手や表情で歌う芸術的身体表現「手歌」を創造。公共ホール等と連携し、手歌ワークショップを継続的に実施するとともに、「すべての人が参加できる音楽・芸術表現」について考えるシンポジウムを行い、聴覚障害をはじめとする多様な背景に起因する子どもの音楽体験の格差解消に取り組みました。



詳しい事業の内容や現在の活動状況はこちら



## スタートアップ

区分3 文化芸術を通じて地域の諸課題解決や活性化の促進等に寄与する取り組み

あなたの沖縄

### 個人的な体験から沖縄を表現する新たな言葉を獲得するための市民活動

「沖縄」について積極的に語ろうとする人が少ないという課題に向き合うため、アーティストと連携して小冊子（ZINE）を制作するワークショップを実施しました。継続的に、沖縄を表現する新たな言葉を作り出す場を模索するとともに、トークイベント等を通じて活動を広く周知し、社会課題に関する議論の活性化を図りました。



詳しい事業の内容や現在の活動状況はこちら



## 個人

区分2 文化芸術を次代に引き継ぐ新たな創造発信を伴う取り組み

琉球 COLLECTION 叶 萬矢叶子

### 宮古島の織物の機織り体験プログラム造成

連綿と受け継がれてきた技術と工程の奥深さを持つ「宮古上布」をはじめとした宮古島の織物の普及と継承を目的に、島民と観光客を対象にした機織り体験プログラムを開発。技術や素材、織り手の想いに触れることで、伝統の継承や認知度向上を図るとともに、織り手の新たな収入源となる可能性も模索し、伝統文化を支える仕組みの構築をめざしました。



詳しい事業の内容や現在の活動状況はこちら



## 個人

区分3 文化芸術を通じて地域の諸課題解決や活性化の促進等に寄与する取り組み

SOUVENIR 宮城いつか

### 映画でひらく、語り場 in 東村

映画館のない東村において、映画上映会と Teach-in（トークセッション）を定期的で開催することで、地域住民が多様な価値観や社会的テーマに触れ、対話を深める機会を創出しました。映画を通じて、世代や立場を超えて「考える・語り合う・つながる」場を地域に生み出すことで、文化的な土壌づくりや次世代育成につなげることをめざした事業です。



詳しい事業の内容や現在の活動状況はこちら

